

地域情報化アドバイザー制度活用報告書（1日目）

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	越谷市	代表者名	川澄 大治
担当者部署	市長公室行政デジタル推進課	連絡先電話番号	048-963-9116
担当者役職	副課長	担当者氏名	柴田 庸介
住所	343-8501 埼玉県越谷市越ヶ谷四丁目2-1		

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなどころがよかったか等詳細に）	CDOの任用に関するメリットや失敗例について、ご自身のご経験を踏まえアドバイスをいただきました。CDOを任用する際に、整えておくべきルールや市の方針などについて、こちらでは気付かないことについてはっきりと意見を言っていたいただき、具体的なイメージができました。
アドバイザーへの要望事項	今後も引き続き、ご意見を頂戴できればと思います。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）	活動時間（分）
3-1. 活動	2022年1月12日	13時30分	15時00分		90
	派遣形態	支援・助言（オンライン）			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	市長公室行政デジタル推進課職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	新しい様々な取組一つ一つに対して、また情報化全体として方向性が合っているのか、外部有識者からの助言が必要と感じている。 令和3年11月に就任した新市長の公約となっているCDOの設置にあたり、任用形態（外部人材の任用や、民間企業への委託、民間企業との連携協定等）や、担っていただく範囲、求めるべき成果物・効果、等について情報収集する必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	令和4年度中に、本市に適したCDOを配置するため、任用形態（外部人材の任用や、民間企業への委託、民間企業との連携協定等）や、担っていただく範囲、求めるべき成果物・効果、等について情報収集を行う。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	CDOの任用にあたり、明確な役割、任期、求める効果を明確にすることが重要である。 役割：市長、副市長や幹部職員に対する説明、説得を行う。必要に応じて、会議に参加し意見を言う。 任期：CDOと組織のアンマッチを防ぎ業務を柔軟に進めるため、短期（年度）とするか、途中で関係を解除できる仕組みが必要である。 効果：専門的な知識が求められる施策の検討について、市長、副市長の補助を行い推進できる。事業担当課所が抱える、専門的な知識が求められる課題に対して助言を行い課題の解消ができる。	
支援を受け改善又は解決された内容（具体的にご記入下さい）	CDOの配置について、検討すべき内容が把握できた。 今後、任用形態（外部人材の任用や、民間企業への委託、民間企業との連携協定等）や、担っていただく範囲、求めるべき成果物・効果、等について、市としての考えをまとめる。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない

改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	なし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートなし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものリストより選択下さい	③现阶段では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	令和4年度本市に適したCDOが配置される。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

